

受賞コメント



優秀賞

『親切とは』

湯 先驥

■国 籍：中国

■入 国 日：2016年3月8日

★受賞した今の気持ち

今回受賞されて、誠にありがとうございます。日本語を勉強している私にとって、最高のご褒美なので、光栄の至りです。

★この題材を選んだ理由

どんな場合にいても、周りの人々に常に感謝の心を持つべきです。例え日常の取るに足りない事だって心にかければ大した事かと思っ、この題材を選びました。

★これからの目標・夢

いつか国に帰っても、勉強を続けて、もっと日本語を自分の物にして将来日本に住めるように頑張りたい。

★その他メッセージ

ここで日本人のみんなと仲間ができてとても幸せ、縁があれば又日本のどこかで会おう。

＜受入れ企業様からのコメント＞

この度は優秀賞の受賞、おめでとうございます。

普段より日本語の勉強に熱心で、何事にも前向きな姿勢が印象的な先驥くん。

そそっかしいところもありますが、性格は真面目で人当たりも良く他のスタッフとも協力して仕事に取り組む姿勢は素晴らしいと思います。今後は日本語だけでなく色々な事に挑戦をして、より立派な人間になって頂けたらと思います。応援しています。

月日の過ぎるのは本当に速い物ですね。日本に来てから、しらない間にもう2余裕年間を過ぎまして帰国の目も目の前だし、やりた
い事はまだたくさん残っていて悔しくてたま
らないです。

私をささえてくれてここまでたどり着かせたのはたくさんの人のおかげです。いくら日本語が得意としても、あくまでも異国で暮している外国人にすぎない、道理で辛いだろう。入国したばかりの時の気持ちは、こうふん以外今でも思い出したくない不安だった。今はその様な不安はとっくにきえたけれどもね。時の流れによって日本人の友人が何人も出来ているのはもとより、赤の他人にも色々感動されています。

つい先月の事である日に私は一人で買い物でスーパーに行っていた。レジで支払った時に財布からただ1円のコインが落ちちゃってあいにくカウシターの下に、取りにくい上で1円は本当にたいした物じゃないし、あきら

めて、レジスタさんにも「御免、いいです」と言った。で、支払ったら出口に向かって帰ろうとしてた、スーパーを出る所にレジスタさんはその1円のコインを掛けて私を追いかけteくれて、「お客様、落とし物を」と言いなから私の手に渡して、私は反応さえ出来なかつた間にすぐレジの所に戻ってしまった。気がついたら、レジスタさんはすでに仕事に戻っていた。あのレジスタさんは他のお客様をおいて私の落としたコインを取ってくれた事は気づいた。あの忙しい姿を見ると泣く程すごく感動だった。結果、私は「すみません」ぐらいさえ口に出出来なかつた。

私からして、相手は所謂外国人、話も通じないし、余程親切な態度じゃなくても又何無しと誰でもそう考えるだろうかと、なのに、外国人の私に、あれ程親切してくれる人てなると心やさしい人、なると素晴らしい礼儀これは日本人、これは日本、誰に対しても心やさしい民族だ」と、あの事以来私が覚えてた。

最初はここが環境のいい国で交通も便利だと、私の第一印象だった。ここで暮せれば暮す程、日本人達は心が美しくて素晴らしい人のはだ人だ人わかってくる。

この様な日本人は大好き、日本は大好き、今まで助けてくれた人達に心から深く感謝しています！